



社会福祉法人 済生会支部

大分県 済生会 日田病院 広報誌「なでしこ」(巡回通信誌)



2023
夏季号
vol.04

7~9月

なでしこ

NADESHIKO

Oita Prefecture Saiseikai Hita Hospital

<https://saiseikai.hita.oita.jp>



済生会日田病院が誇る 新型コロナ感染症対策チーム

特集：当院の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の軌跡

感染管理対策室 室長：大坪 仁

INDEX

2-4 | 特集：当院の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の軌跡

感染管理対策室 室長：大坪 仁

5-6 | トピックス：令和5年度入職 医師紹介

7 | 連携医療機関紹介記事「堀田クリニック」・ID-Link

8 | インフォメーション：無料又は低額診療のご案内

令和5年度 巡回診療事業計画のお知らせ



当院の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の軌跡

感染管理対策室 室長：大坪 仁



当院は県西部(日田・玖珠・九重)医療圏で、唯一感染症病床4床を有する第二種感染症指定医療機関として、県から指示があれば新型インフルエンザ感染症などに対応することが求められています。

2020年初頭に始まった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対して、行政から当院に対し対応を求められました。国・県など行政、TVなどのマスコミ、医療系学会・インターネットから、情報を集め、試行錯誤しながら検討。幸いにも当初は西部地区でコロナ感染症の陽性者がいなかったこともあり、不十分ながらも事前対策(陽性者の隔離、備品の準備など)が可能であったと思います。TVではコロナウイルスに感染すると重症化するニュースなどばかりが放送され、現在の様に検査法や治療法も確率しておらず、病院として戦々恐々としていました。しかし個人としては当初は外国、外国からの帰国者が多い東京や大阪などの遠い話で、新型インフルエンザやSARSの様に流行しないのではとも考えていました。

第一波：2020年1月～5月

海外では感染拡大、混乱している様子がTVで放送されていました。当時は未知との戦いが始まったばかりで原因ウイルスもはっきりしていない状況でした。後にコロナウイルスの新型と判明し、現在のCOVID-19と判明するのですが、国内でも市中の感染者の報告がありました。こうなると医療者としては一気に緊張が走ります。発熱など感冒症状がある人は感染の判断をする必要がでてきます。当時は感染の有無の判断するには、東京に検査検体を依頼する必要があり、検査に当たり保健所と相談しながらの対応を余儀なくされました。この頃に有名人の志村けんさんが3月に、岡江久美子さんが4月に感染し亡くなられ、COVID-19に対する恐怖感が一層高まったのではないのでしょうか。そして市中も含め医療機関でもマスク不足が顕著になっていきます。また風評被害・感染リスクから全国の医療機関も診療への抵抗感が強くなっていきます。その中で当地域では医師会、保健所との話し合いを頻回に行い、4月より医師会で発熱外来、当院は接触者・帰国者外来として感染者の諸検査および入院加療・隔離を行うことで運用することになっていきます。

西部地区で最初に陽性者が確認されたのは、福岡県など主要な都市で流行が始まり緊急事態宣言がなされた2020年4月。当地域は他都市圏の様に多数の感染は発生せず、一人のみであったために4床での対応で可能でした。

しかし一人陽性者がでたことで、当時様々な問題が発生しました。マスクなどの医療資源不足、COVID感染者に加えて当院医療従事者とその家族に対して、学校関係や職場(他医療機のみならず自院内でも)からの差別・偏見があったことが思い出されます。

第二波：2020年7月～9月

当地域ではその後しばらく医師会設置の発熱外来からも陽性者は発生せず経過していきます。その間に8月に抗原検査、9月にPCR検査機器が当院に導入されます。今まで東京などに検体検査提出しての対応でしたが当地域での検査が可能になります。しかし世界中で検査が行われているパンデミック状態であり、コロナの変異株により重複感染など様々の要因が発生し、検査に使う検査キットや試薬の制限があり、施行にあたり選別に苦慮しますが、幸い当地域ではCOVID-19の陽性者数は数例で推移します。

第三波：2020年10月～2021年2月

都市部では感染拡大傾向にあり、病床不足・医療崩壊が叫ばれはじまりました。当地域で12月に入り、帰省関係もしくは他県での感染が中心で、感染病床4床では対応できなくなり、一般病棟を感染者病棟に移行させ対応することになります。

当地域では、30名強の陽性者が出ましたが比較的若い人が感染、一部肺炎がありました。点滴による治療薬が使用可能となっていたのが幸いでした。



第四波：2021年3月～6月

この頃緊急事態宣言が一時解除とワクチン接種が開始されましたが、変異株アルファ株が蔓延していき、緊急事態宣言が再度発出されます。当地域では第三波までとは違い、飲食・勤務先でのクラスターが発生。一気に50人近い陽性者が発生、一病棟では追いつかず二つの病棟をコロナ病棟に移行させることとなります。また肺炎発症している症例も多く、治療薬をより重症症例に配分しながらの対応となります。この中高齢者で肺炎重症化し、地域では初の死亡例がでます。

またこの頃、ワクチンに対する論争や政府の対応などに対する批判など様々な賛成・反対意見、あいもかわらず誹謗中傷が飛びかかっていました。

第五波：2021年7月～9月

コロナ禍の8月に東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。ワクチン接種が進み、高齢者は比較的守られた一方、変異株デルタ株に移行したことにより若年者の感染による重症化(ほぼ肺炎あり)が見られるようになるとともに感染者急増し、昼夜問わず患者受け入れが必要となります。当院での入院受け入れが困難となっていき、肺炎が無ければ自宅療養や大分のホテル療養も併用することで対応することに変更となりました。

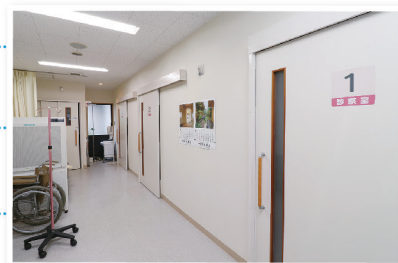
第六波：2022年1月～6月

第七波：2022年7月～9月

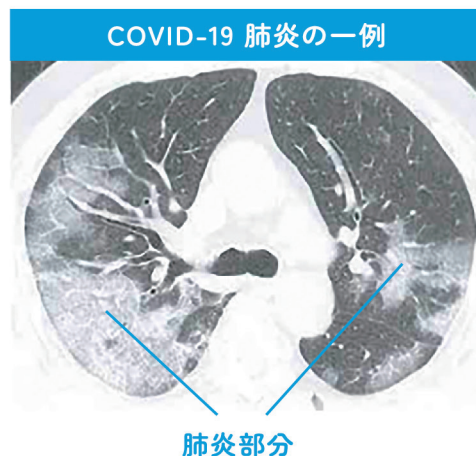
第八波：2022年10月～2023年3月

第五波終息とともに一旦は安堵したものの、変異株オミクロン株の出現により、コロナ肺炎を起こす陽性者は減少も感染力が強く、陽性者が一気に急増。療養施設も日田市内に開設され、当院で療養施設も管理することになりました。陽性者や無症状の陽性者も増加したことにより、感染対策を十二分に行っていた当院含めた病院や施設でのクラスターも多く発生し、職員が感染・濃厚接触者に該当することで、診療制限がかかり、また感染病床ひっ迫で各施設や病院での治療・対応が求められる様になったのもオミクロン株でした。オミクロンに移行してからは、高齢者の感染が増加したことでコロナによる肺炎もさることながら、基礎疾患の重症化などで入院必要な患者さんが増え、ほぼ空白期間がなく、一年中24時間での外来・入院でコロナ受け入れ対応に追われます。また2023年3月にはインフルエンザが流行したことでインフルエンザによる肺炎入院も重なり感染管理が大変であったと思います。

振り返れば、他の国に比べれば概ね日本の感染制御はうまく機能していたと思われます。大事なのは今後未知の感染症などパンデミック時にどのような対応していくことが必要か検証していくことかなと思います。(いろいろ意見する人がいたようですが、自然というのは、改めて予測通りに行かないものであるということを感じました。)

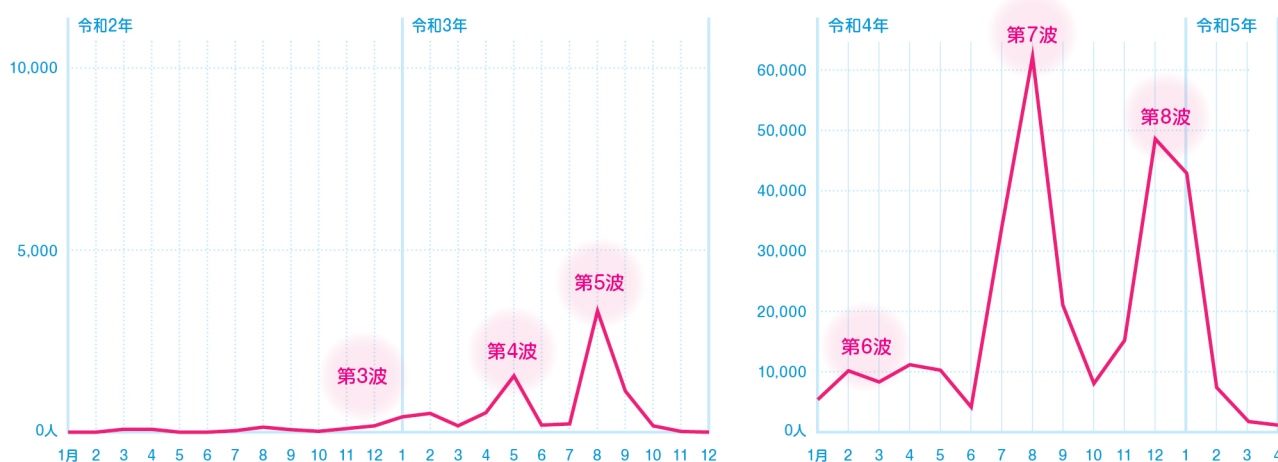


2023年5月になり、COVIDは第二類から五類感染症に移行の結果、感染状況は把握できなくなってしまいました。インフルエンザのように地球上から無くなってしまいう訳ではありません。現在はXBB.1.5に移行しつつ、幸い重症化しなくなってきてはいますが、インフルエンザ同様に免疫力がない人は肺炎をおこしたり、基礎疾患の悪化を引き起こすことはあります。また新たな変異株の出現による再感染と再燃の有無は誰もわかりませんし、市中はもちろん介護施設や病院内などが集まる場所には、細菌やウイルスなどは常に存在し危険はつきまといま。大事なことは日頃の健康維持、接種可能な人はコロナに限らずワクチン接種での感染予防(症状軽減)など十分気をつけてすごすことが大事ではないでしょうか。



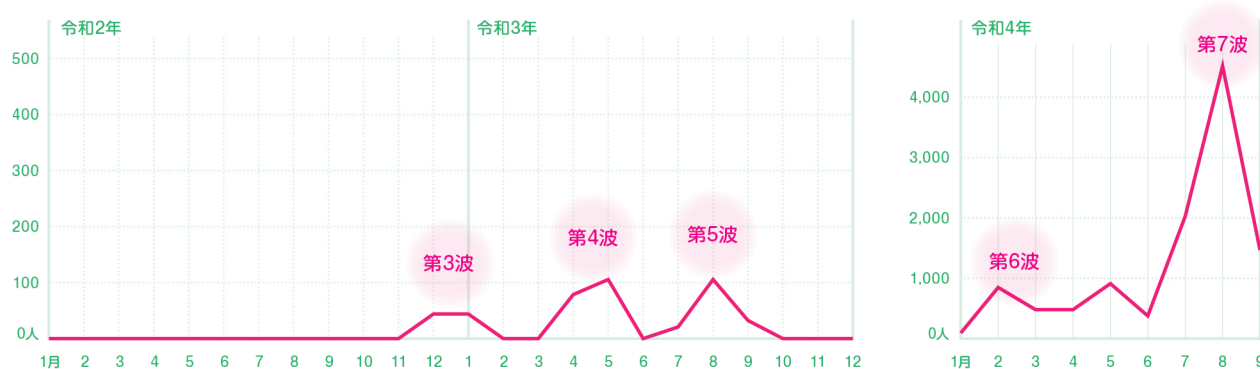
発生年別 新型コロナウイルス感染症患者数の推移(令和2年から令和5年)

01 大分県内(新規)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和2年			29	31			6	79	13	1	136	394
令和3年	469	135	16	546	1,514	122	167	3,334	1,101	98	1	0
令和4年	5,372	10,154	8,507	11,643	10,241	4,083	33,858	62,161	21,618	8,103	16,556	48,872
令和5年	43,376	7,875	2,465	1,880								

02 西部医療圏:日田市・玖珠町・九重



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和2年			1	1			0	1	1	0	1	13
令和3年	15	0	2	67	107	1	10	104	24	0	0	0
令和4年	273	896	497	497	942	401	2,019	4,453	1,537			



令和5年度入職 医師紹介

青木 裕司

あおき ゆうじ

心血管内科医長 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて ゲーム、お昼寝

私の健康法について ウォーキング

患者さんへ一言

一緒に相談しながら検査や治療を行っていきたくと思っています。何かあればいつでも受診して下さい。

開業医の先生方へ

先生方の必要とする診療を提供できるよう精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願いいたします。

國崎 湧

くにさき ゆう

心血管内科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて

釣りが趣味で暇をみつけては釣りに行っています。

私の健康法について ジムに行くなどして最低限体を動かすよう心がけています。

患者さんへ一言 患者さんの目線に沿った医療を提供していきたいと思えます。若輩者ですが疑問や不安に感じたことは何でも相談して下さい。

開業医の先生方へ 今年度より赴任いたしました心血管内科の國崎と申します。日田地区の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので何卒宜しくお願い申し上げます。

膳所 圭三

ぜせ けいぞう

消化器内科医長 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 映画鑑賞、野球観戦

私の健康法について

なるべく歩くようにしています。

患者さんへ一言

消化器症状に限らず、ご不安なことがありましたら遠慮なくご相談ください。

開業医の先生方へ

4月から赴任致しました膳所と申します。日田地域のために少しでも役に立てるように頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

石井 海人

いしい かいと

消化器内科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 映画、ゲームなど。

私の健康法について よく寝ることです。

患者さんへ一言

4月から勤めさせていただきます。主に内視鏡をする人です。よろしくお願ひします。

開業医の先生方へ

未熟な身であり、ご迷惑を多々おかけしてしまうかもしれませんが、よろしくお願ひ致します。

今里 美有紀

いまさと みゆき

腎臓内科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて

休日は家にこもってだらだらとすることが大好きです。

私の健康法について できるだけ階段を使うことです。

患者さんへ一言 不慣れな点も多く、特に外来ではお待たせすることもあるかと思いますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

開業医の先生方へ

後期研修2年目の今里美有紀と申します。至らない点が多いと思いますが、一生懸命精進していきますので、ご指導ご鞭撻の程何卒よろしくお願ひ致します。

田尻 健亮

たじり けんすけ

外科医長 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 一心精進

私の健康法について ウォーキング

患者さんへ一言 丁寧な診療を心がけます。

開業医の先生方へ

消化管が専門ですが、外科疾患全般に可能な限り対応致します。

重村 弘

しげむら こう

外科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 水泳、野球観戦

私の健康法について ジムに通うこと、よく寝ること

患者さんへ一言

患者さんの声に耳を傾け、できるだけ寄り添った診療を目指して頑張ります。

開業医の先生方へ

至らない点が多くあると思いますが、日田の地域医療に少しでも役立てよう精一杯頑張ります。

國武 真史

くにたけ まさふみ

整形外科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて ゴルフ

私の健康法について なるべく歩くようにしている。

患者さんへ一言

令和5年4月より赴任した整形外科の國武と申します。日田医療圏のみなさんの健康のために地域医療に邁進してまいります。

開業医の先生方へ 令和5年4月より赴任した整形外科の國武と申します。日田医療圏の総合病院は済生会日田病院しかない現状と聞いておりますので、合併症でお困りの症例等ありましたら、いつでもご紹介下さい。よろしくお願致します。

杉山 貴保

すぎやま たかやす

整形外科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 囲碁

私の健康法について 筋トレ

患者さんへ一言

今年4月より済生会日田病院で勤務させて頂いています。日田地域の医療の一端を担える様がんばります。

開業医の先生方へ

いつもお世話になっています。久留米大学整形外科学講座医局員の杉山貴保です。多々ご迷惑をおかけすると思いますが、少しでも先生方のお役に立てる様頑張らせて頂きます。よろしくお願致します。

佐藤 新平

さとう しんぺい

婦人科医長 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて

2人の男子の子育て中です。

私の健康法について

早寝・早起き

患者さんへ一言 お役に立てるよう頑張ります。

開業医の先生方へ お役に立てるよう頑張ります。

徳光 隆一

とくみつ りゅういち

婦人科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 子どもと遊ぶこと。

私の健康法について

ストレスを貯めない様に、適宜発散する。

患者さんへ一言

皆様それぞれに合った適切な医療をお届けできる様に善処いたします。

開業医の先生方へ 大分大学から派遣されました徳光と申します。昨年は、腹腔鏡手術100例程度の執刀を経験しました。この経験を地域に還元できればと考えています。環境が整つまでは、先生方の意向に沿えないことも多くあると思いますが、善処致します。よろしくお願致します。

古賀 亜紀子

こが あきこ

放射線科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて

食道楽 (特にハンバーグが好き)、温泉巡り、お笑い。

私の健康法について ストレスを貯めないこと。

患者さんへ一言

適切な診断治療を受けていただけるよう丁寧に取り組んで参ります。宜しくお願いします。

開業医の先生方へ 4月から赴任しました放射線科の古賀と申します。出身は佐賀県鳥栖市です。日田地区の地域医療に少しでも貢献できるように精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

梅津 成貴

うめづ なるき

救急科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて

硬式テニスを小学校からしております。

日田市でテニスできるところを探しております!

私の健康法について よく寝る、すぐ寝る、ずっと寝ることです。

患者さんへ一言 日田市に初めて今年4月より赴任してきました。精一杯日田救急を頑張りますので、温かい目で見守っていただければ幸いです。

開業医の先生方へ 諸先生方に置かれましてはご清栄のこととお喜び申し上げます。日田市に今年4月から赴任してきました救急科の梅津と申します。先生方にご迷惑をかける場面もあるかと思いますが、精一杯救急科としてできることをやらせていただこうと思っております!

郡 奈央

こおり なお

救急科医員 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 趣味はスポーツ観戦です。

大分出身なのでトリニータを応援しています。

私の健康法について 最近は自炊を心がけています。

患者さんへ一言 患者さんに寄り添った医療を提供できるよう心がけていきます。宜しくお願いいたします。

開業医の先生方へ

研修を終えたばかりで経験も少なく、先生方にご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、一生懸命に頑張りますので、宜しくお願いいたします。

田上 隆一郎

たのうえ りゅういちろう

歯科口腔外科医長 (令和5年4月1日着任)



趣味・モットーについて 大相撲鑑賞

私の健康法について 暴饮暴食をしない

患者さんへ一言 誠心誠意努めます。

開業医の先生方へ

久留米大学歯科口腔医療センターから出向しております田上隆一郎と申します。済生会日田病院勤務も初めてですが、日田にきたのも初めてです。わからないことばかりで先生方にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、どうぞよろしくお願致します。

連携クリニック紹介:004

堀田クリニック



■理 念 思いやりの精神で、医療介護に貢献します。
患者様本位に考え、早期発見・早期治療を目指し、
新しい医療技術や情報を提供できるよう、日々努力します。
健康第一！

■診療時間 月・火・木・金 午前9:00～12:30 午後2:00～6:00
水曜日 午前9:00～12:30 午後休診
土曜日 午前9:00～16:00
(休憩無・検査時は待ち時間あり)

■休 診 日 水曜午後・日曜・祝日・年末年始・お盆・ゴールデンウィーク等

堀田クリニック

〒877-0072 大分県日田市新治町474番地1
TEL.0973-22-2662 FAX.0973-22-9361
<http://horita-clinic.com>



院長：堀田 美幸 先生

院長の堀田です。ゴルフはしません。お酒は飲みますがタバコは吸いません。何かあれば、お気軽にお尋ねください。よろしくお願い致します。

堀田クリニック

診療は、内科・外科をはじめ、胃・大腸カメラ検査、乳癌健診、肛門疾患の治療、手術を行っており、また美容では、シミ取り、脱毛、肌質改善のライムライト及びピコレーザー治療も行っています。介護においては住宅型有料老人ホームあいのてる丘をはじめデイサービス、訪問看護を行っています。昨今の社会状況を考える中で、医療、介護現場においても業務体制は厳しい状況です。当院は開院当初より、職員の様々なダイバーシティーに対応すべく勤務形態を考慮し、勤務の希望、有給休暇取得等に対しても柔軟に対応しています。



大分県済生会日田病院では、地域の医療機関との連携のため、
地域医療連携ネットワークを運用します。

地域医療室 E-mail renkei@saiseikai.hita.oita.jp

TEL.0973-22-8738 FAX.0973-22-8830

■地域医療室は、地域の医療機関との緊密な連携を確保し、診療所と病院
あるいは病院間での機能分担や機能連携を進め、住民の皆さんが身近な地域で適切な
医療を受け入れられるよう、効率的な医療システムの構築に努めています。
どうぞよろしくお願いいたします。

■医療情報連携ネットワーク [ID-Link]

(登録医療機関数 日田市19 玖珠郡4 中津市2) (令和3年度実績:191件)
連携可能項目:処方、注射、検体検査、画像オーダー、文書・レポート類、ノート、簡易サマリ

済生会日田病院での治療経過をより詳細かつ正確に紹介先の医療機関へ伝達できるよう、
当院では医療情報連携ネットワーク [ID-Link] を用いた医療情報を円滑かつ緊密に行っています。
なお、ご希望の医療機関の方はお申し付けください。



無料又は低額診療のご案内

医療費でお困りの方は、まず、ご相談ください。

済生会日田病院は、社会福祉法人の病院として、社会福祉法第2条第3項に基づき、**経済的な理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることのないように**、医療費の支払いに困っている方を対象に、診療費の自己負担額を減免（無料又は低額診療事業）しています。

●受診を控えたり、受診回数を減らすことのないように、まず、ご相談ください。

医療ソーシャルワーカーが相談に応じ、所定の手続き（面談・所得の確認等）を経て、本制度の適用について決定します。プライバシーは厳守します。

- 対象者例：①市町村県民税非課税世帯の方 ②市町村県民税均等割のみ課税世帯の方
 ③「限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方
 ④「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方
 ⑤「就学援助制度」の認定を受けている方
 ⑥低所得者等の生活困難者（世帯収入が生活保護基準の1.5倍までの者）



(例) 日田市在住、70歳、一人暮らしの場合：1ヶ月の生活保護基準の1.5倍は97,800円となります。年金収入等がそれを下回っている場合は当制度の該当となる可能性があります。

(但し、生活保護基準は家族構成等により変動します)

※上記は一例です。状況によって対象となる場合がありますので、ご相談ください。

利用方法：①から⑤に該当する方は関係機関からの証明書、認定証、通知書等をご提示してください。
 ⑥の方については、面談にて詳細な状況を確認いたします。
 本人または成年以上のご家族等から、診療費減免申請書を提出していただきます。
 院内の所定の手続きを経て、減免の可否について決定し、本人または成年以上のご家族等へ通知いたします。

※失業等により一時的に低所得となった場合やDV（配偶者からの暴力）を受け医療費の支払いが出来ない方、保険証が無い方でも外来診療費・入院診療費ともに相談に応じることが可能ですので、どうぞご遠慮なく医療相談員まで声を掛けください。

令和5年度

巡回診療事業計画のお知らせ

無医地区名	診療所・時間	令和5年					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
東羽田高花	高花公民館 13:45~15:15	11(火)	15(火)	12(火)	10(火)	14(火)	12(火)
		25(火)	29(火)	26(火)	24(火)	28(火)	26(火)
古 後	古後生活改善センター 13:45~15:15	18(火)	22(火)	19(火)	17(火)	21(火)	19(火)

- ※身体のことでお悩みの方は、お気軽にお申出ください。
- ※健康保険証、医療受給者証（または高齢受給者証）を持参してください。
- ※病院の窓口で現金をお支払いいただくのと同様に有料です。



社会福祉法人 済生会支部

大分県 済生会 日田病院 広報誌「なでしこ」

(巡回通信誌) 2023 夏季号 [vol.04]

●誌面に関するお問合せ・情報掲載に関するご依頼については、[総務課内 広報誌「なでしこ」係]まで
 〒877-1292 大分県日田市大字三和643番地の7
 TEL 0973-24-1100 FAX 0973-22-1269